

# 解 答 速 報

## 昭和大学医学部(Ⅱ期) 英語

2020年 3月10日実施

①

1. D    2. C    3. D    4. D    5. A    6. D    7. C    8. B  
9. D    10. C    11. D    12. A    13. (ア)B (イ)D    14. A

### 【講評】

文法・語法・語彙に関する適語補充問題。Ⅰ期は全問が5択問題であったが、Ⅱ期ではすべて4択に変更され、難度が下がった。4. の put away はやや高度な用法であったが、夏期講習で学習した。

②

1. (1)D (2)A (3)B  
2. (ア)D (イ)B (ウ)C (エ)A (オ)D  
3. 5番目：I, 8番目：H  
4. the throwing ability  
5. C, E, I

### 【講評】

人間が物を投射する際の体内メカニズムについて論じた文章。専門用語を多分に含むものの細かく注が付されており、読むのに難儀はしないであろう。2. (イ) の game とは「獲物」の意で、これを知らないと自信を持って選ぶことは難しかったかもしれない。4. は that に代入可能な形で解答する必要がある(本文抜き出しではないことに注意)。5. は F も完全には排除しがたいが、rotation of humerus も人間の投射能力に一役買ってはいるものの、本文中ではそれ以外の要因についても多く述べられており、それだけに限定した記述は、他の3つの正答に比べるとやや不適切であると判断した。

3

1. (1) B (2) D (3) D (4) C (5) B
2. 3 番目 : G, 7 番目 : I
3. seaweed
4. 海藻を殺菌せず生食する文化。(14 字)
5. B, C, E

【講評】

日本人の腸内細菌が持つ、海藻を消化可能な酵素について論じた文章。こちらも専門用語には遍く注が付されているため、読むうえで特に問題はないだろう。4. は昭和大学で例年出題されているタイプの論述説明問題であるが、制限字数が 15 字と I 期に比べると大幅に減少した。

【総評】

先日実施された昭和大学 I 期の出題形式は、昨年度までとは一線を画するものであったが、II 期は概ね I 期を踏襲した出題形式であった。次年度以降の受験者は、このまま長文 2 題の構成が続く可能性があることを念頭に置いておきたい。大問 2・3 の最後に出題される内容一致問題は、I 期では 6 択から正しい 2 つを選ぶ形式であったが、II 期では 9 択ないし 10 択から正しい 3 つを選ぶ形式に変更された。また、選択肢の順番が必ずしも本文の記述順と一致しないことに注意する。

**メルマガ無料登録で全教科配信！** 本解答速報の内容に関するお問合せは YMS ☎03-3370-0410 まで

☎ 03-3370-0410

受付時間 8~20時 土日祝可  
<https://yms.ne.jp/>  
 東京都渋谷区代々木 1-37-14



☎ 0120-146-156

携帯からOK 受付時間 9~21時 土日祝可  
<https://www.mebio.co.jp/>  
 大阪府中央区石町2-3-12ベルヴォア天満橋